

趣意書

2024年 IoTセキュリティ諮問委員会について

一般社団法人

重要生活機器連携セキュリティ協議会

## ■ 設立趣旨：

- ・ CCDSによるサーティフィケーションプログラムの制度運用において、その妥当性を諮問いただくことを目的とする。
- ・ 産業界自らがセキュリティ対策を投資として位置付け、消費者に安全・安心なIoT機器・サービス提供に貢献できる活動を目指す。
- ・ 本要件について、より広い視野でサーベイを実施する目的で、特に、第三者としての視点で検討するIoTセキュリティ要件諮問委員会を開催する。

## ■ 検討項目：

- ・ 2025年版のIoTセキュリティ要件について議論、諮問する。
- ・ 製品分野別の要件（レベル2：★★、レベル3：★★★）について、最新のIoTセキュリティ要件との整合性を議論、諮問する。
- ・ 製品分野別の要件（素案）については、CCDS内の各WGがとりまとめる。
- ・ 事務局はCCDSが担当する

## ■ 本年度予定：

- ・ 実施回数 年度内2～3回程度

## ■ ゴール案：

- ・ 2024年中を目標に2025年版のセキュリティ要件・適合基準を公開する。

## ■メンバー：

- 横浜国立大学 大学院環境情報研究院/先端科学高等研究院 教授 吉岡克成 氏
- 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンターセンター長 高柳 大輔 氏
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所  
サイバーフィジカルセキュリティ研究センター 副研究センター長 川村 信一 氏
- 国立研究開発法人情報通信研究機構  
サイバーセキュリティ研究所 研究所長 井上 大介 氏
- CCDS 金融ATM-WG主査/日立チャネルソリューションズ 緒方 日佐男 氏
- CCDS スマートホームWG主査/積水ハウス 藤岡 一郎 氏
- CCDS サーティフィケーションWG主査 田久保 順
- CCDS フェロー 雨宮 豊 氏

## ■議長

- CCDS 情報セキュリティ大学院大学 代表理事/客員教授 荻野 司 氏

## ■オブザーバー：

- 経済産業省 サイバーセキュリティ課
- 総務省 サイバーセキュリティ統括官室